

町政を問う!

一般質問

6月定例会では9人の議員が理事者に対し、21項目の一般質問を行いました。なお、質問と答弁は要約してあります。

地方創生対策

桜井崇裕 議員

地方創生に基づく総合戦略について、ビジョンの作成にあたっては人口減少対策等と共に、住民の声・提言をどのように組み込むのか。住民は後で参加してもらえばいいという考えではなく、地域や人が輝き、住民が納得できる中長期的な真のビジョンを作成してもらいたい。

また、十勝全体での取り組みが大切であり、「フードバレーとかち」との関わりも極めて重要である

るので、JAや商工会等と協議をして進めてほしいかがかか。

高薄町長

まちづくりの計画(第5期総合計画)を作成する際に、住民の100人懇談会や各団体、各層から様々なご意見をいただいた。今回はそれにプラスして多くの意見をいただくことを考え、有識者との懇談会を開いて意見をいただくことや、アンケート調査を実施する。

十勝はフードバレー戦略特区の指定を受けており、本町としてもJAの加工施設等が特区の一つの枠の中で進められ雇用を創出している。各種会合の中でJAや商工会等

と情報を共有し、意見をとりまとめながら、今後のフードバレーとのつながりと、十勝全体をどうしていくのか議論していきたい。

御影畑総の  
再点検と見直し

口田邦男 議員

御影畑総事業は長い年月をかけて完了し、我々は受益者としてその恩恵を受けてきた。道路、河川、農業用水、基盤整備等が行われ、災害に強い、生産力の高まる農地へと生まれ変わった。しかし、規模拡大や專業化が進み、問題が生じるようになって

た。次の点について、将来に向かっての改善策を伺う。

- ① 基盤整備 ② 農業用水
- ③ 橋 ④ 取付道路

高薄町長

基盤整備は、平成28年度に道管畑地帯総合整備事業として松沢地区、草地整備で清水地区、29年度には松沢地区と同様、美蔓地区に事業着手する予定。他の地区も順次継続して整備を進めていく。

農業用水や肥培水については、近年の異常気象に対応した整備が必要と認識しており、十勝全体の重要課題として国に要望している。

橋と取付道路の問題は十勝全体で取り組むべき

旧校舎の今後の  
活用は

口田邦男 議員

旧羽帯小学校、旧下人舞小学校は現状どうなっているのか。今後の活用について、地域との話し合いをしているのか。

高薄町長

旧羽帯小学校は、貸付けしている事業体の今後の推移を見ながら、地域の方と協議していきたい。ただ、かなり老朽化しているので、それなりの方法を考えていかなければならない。

旧下人舞小学校においては、公募により企業が入ったが後に撤退した経緯がある。床下が危ないこともあり、閉校施設等活用検討委員会で協議していきたい。



老朽化が進み、活用が難しい旧下人舞小学校。

JA、商工会、行政  
一体化のまち  
づくり

口田邦男 議員

今までも、JA、商工会と共にまちづくりが行